

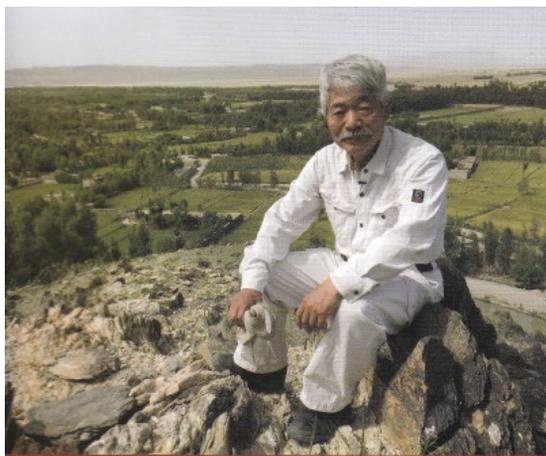
上映会・  
パネル展示

## 荒野に希望の灯をともす － 医師・中村哲 現地活動35年の軌跡－

アフガニスタンとパキスタンで35年にわたり、病や戦乱、そして干ばつに苦しむ人々に寄り添いながら命を救い、生きる手助けをしてきた医師・中村哲。

NGO平和医療団日本（PMS）を率いて、医療支援と用水路の建設を行ってきた。活動において特筆すべきことは、その長さだけでなく、支援の姿勢がまったくぶれることなく、一貫していたことだ。一連の活動は世界から高く評価され、中村医師は人々から信頼され、愛されてきた。今、アフガニスタンに建設した用水路群の水が、かつての干ばつの大地を恵み豊かな緑野に変え、65万人の命を支えている。（中略）

中村医師が命を賭して遺した物は何なのか、その視線の先に目指していたものは何なのか。（映像資料より）



### 荒野に希望の灯をともす

～ 医師・中村哲 現地活動35年の軌跡～



企画：ペシャワール会  
製作：(株)電波ニュース社

**無料** どなたでも参加できます

2022年12月8日（木）

開場17：00（パネル展示等）

上映18：00-19：30

@宇都宮大学峰ヶ丘講堂

宇都宮市峰町350  
宇都宮大学峰キャンパス



しもつけ流域の会／農学部森林科学科  
山本 (mihoiwanovyamamoto@gmail.com)